

給与支払報告に係る給与所得者異動届出書（普通徴収記載例）

◎異動があった場合は、速やかに提出してください。

1. 現年度		2. 新年度		3. 両年度	
※市処理欄					
令和××年○○月△△日提出 木更津市長様		（特別徴収義務者） 給与支払者		住所（居所）又は所在地 〒012-3456 〇〇県××市△△1-2-3 フリガナ カブシキガイシャ マルバツショウジ	
氏名又は名称 株式会社 ○×商事		個人番号又は法人番号 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		特別徴収義務者 指 定 番 号 000XXXXXX ※市町村ごとに異なります	
連絡先の氏名及び所属課、係名並びに電話番号		課・係 人事課人事労務係 氏名 特徴 花子 電話 000-000-0000 （内線 123 ）		異動の事由 ① 退職 ② 転勤 ③ 合併 ④ 休職 ⑤ 長期欠勤 ⑥ 死亡 ⑦ 会社解散 ⑧ 住所誤報 ⑨ その他（特別徴収不可） ※「9. その他（特別徴収不可）」を選択された場合は、次のいずれかの理由を必ず選択してください。	
給与所得者 受給者番号（整理番号） フリガナ スズキ イチロウ 123456 氏 名 鈴木 一郎（旧姓） 生 年 月 日 昭和 平成 50 年 1 月 1 日 個 人 番 号 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1 月 1 日現在の住所 木更津市△△3-2-1 給与の支払を受けなくなった後の住所		(ア) 特別徴収税額（年税額） 円 140,000 (イ) 徴収済額 6 月から 9 月から 8 月まで 5 月まで 円 円 35,600 104,400 (ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ) 円 異動年月日 ××・8・31		異動後の未徴収税額の徴収 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収（1月以降は必須） { 月分まで納入 } 月 日納入分 ③ 普通徴収一括徴収できない理由 退職時給与が税額に満たないため。	
◎給与の支払を受けなくなった後の月割額（未徴収税額）を一括徴収する場合は、次の欄に記載してください。		徴収予定 相結人の氏名等			
一 括 徴 収 の 理 由		1 (普B) 他の事業所で特別徴収（例：乙欄適用者） 2 (普C) 給与が少なく税額が引けない（例：年間の給与支給額が93万円以下） 3 (普D) 給与の支払が不定期（例：給与の支払が毎月でない） 4 (普E) 事業専従者（給与支払者が個人事業主の場合のみ対象）			
1. 異動が令和××年12月31日までで、申出があったため（××月××日申出） 2. 異動が令和××年1月1日以後で、特別徴収の継続の希望がないため		徴収予定月 日 9・2 ・ ・			
8月末で退職した給与所得者の徴収方法を、9月から普通徴収に変更する場合 (ア)特別徴収税額（年税額） 140,000円（6月から翌年5月分） (イ)徴収済額 35,600円（6月から8月分） (ウ)未徴収税額 104,400円（9月から翌年5月分） ↑ 普通徴収税額					

◎転勤（転職）等による特別徴収届出書

新しい勤務先の特別徴収義務者指定番号 （※新規事業所の場合は記入不要です。）		課・係		新しい勤務先では	
新しい勤務先の住所（居所）又は所在地 〒		連絡先の氏名及び所属課、係名並びに電話番号		月割額 円を 月分から徴収し、納入します。	
フリガナ		氏名		受給者番号	
氏名又は名称		電話		納入書の要否 （新規の場合のみ選択してください）	
法人番号		（内線 ）		要 ・ 不要	

【提出先】 〒292—8501 木更津市朝日三丁目10番19号木更津市役所朝日庁舎 財務部市民税課